

# ふくい街角景気速報

(平成22年9月分)

調査期間 平成22年9月15日～26日 (回答率：97%)

## 概況

景気の現状判断DIは50.3となり、前月に比べ4.6ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは42.3となり、前月に比べ2.2ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 50.3 (前月比 ▲4.6)

企業部門を見ると、多くの業種では受注量・販売量が横ばいまたは減少していると答える企業が多かった。また、円高の影響やエコカー補助金の終了等により、先行きを不安視する声が多く聞かれた。

家計部門を見ると、ショッピングセンターやスーパーでは来客数が増加しているとの声が聞かれた。一方、多くの業種では客単価の低下や購入点数が減少しているとの回答が多かった。

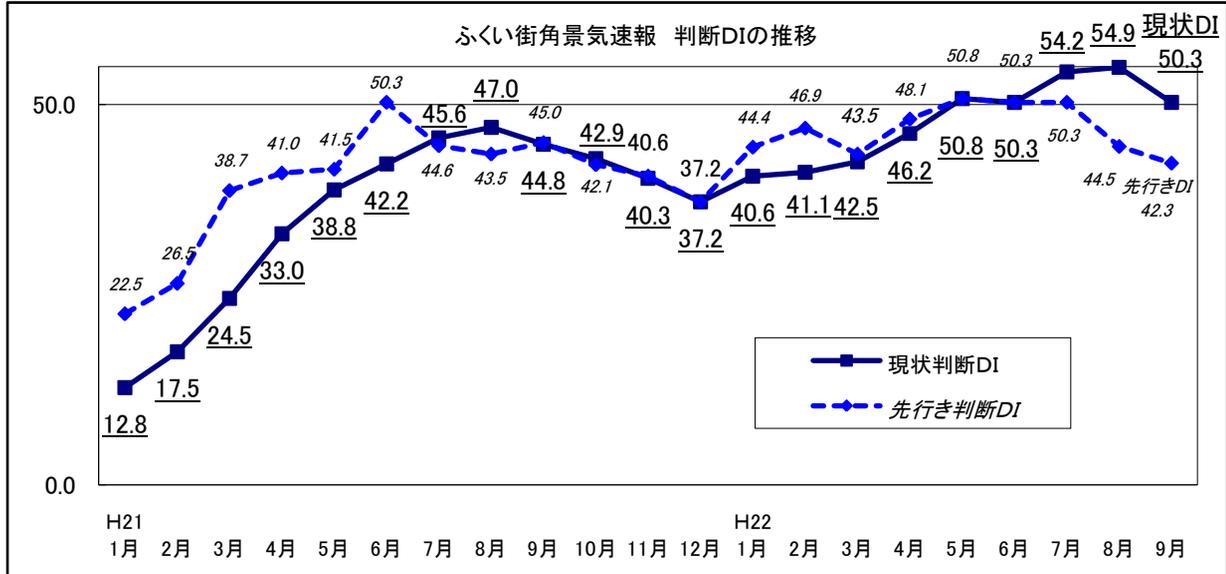
雇用部門を見ると、各地域の就職支援担当者から求人数が増加傾向にあるとの声が聞かれた。

■景気の先行き判断DI 42.3 (前月比 ▲2.2)

企業部門を見ると、多くの業種から円高や株安等による企業収益の悪化を懸念する声や、政府の経済対策が不十分との声が聞かれた。

家計部門を見ると、一部の小売店では年末に向けて消費拡大を期待する声が聞かれたものの、多くの業種では円高や株安、エコカー補助金の終了等により個人消費の落ち込みを懸念する声が聞かれた。

雇用部門を見ると、円高の影響やエコカー補助金等の政策効果が切れることにより、雇用状況に少なからず悪影響がでるのではないか、との声が多く聞かれた。



### <目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	3 P
3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	4 P
(2) 景気の先行き判断の理由	7 P
4. 参考 (1) 調査対象の構成	10 P
(2) 調査票	11 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	21	13	5
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	7	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
計		100	51	36	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 調査結果

### 1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、50.3となり、3ヶ月ぶりに低下した。  
 先月と比べ、家計動向関連、企業動向関連、雇用関連いずれも低下した。また、回復しているとする回答が減少し、悪化しているとする回答が増加した。  
 企業部門を見ると、多くの業種では受注量・販売量が横ばいまたは減少していると答える企業が多かった。また、円高の影響やエコカー補助金の終了等により、先行きを不安視する声が多く聞かれた。  
 家計部門を見ると、ショッピングセンターやスーパーでは来客数が増加しているとの声が聞かれた。一方、多くの業種では客単価の低下や購入点数が減少しているとの回答が多かった。  
 雇用部門を見ると、各地域の就職支援担当者から求人数が増加傾向にあるとの声が聞かれた。

#### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H22 4	5	6	7	8	9	(前月差)
合計		46.2	50.8	50.3	54.2	54.9	50.3	▲4.6
家計動向関連		41.0	46.4	45.4	51.0	54.3	48.5	▲5.8
小売		42.7	46.3	48.5	50.0	51.5	49.3	▲2.2
飲食		6.3	25.0	16.7	50.0	62.5	62.5	+0.0
サービス		47.9	54.5	43.8	55.0	60.0	40.9	▲19.1
企業動向関連		51.5	55.3	54.3	56.3	52.8	50.0	▲2.8
製造業		53.1	59.8	55.0	55.8	54.8	50.0	▲4.8
非製造業		47.5	45.0	52.5	57.5	47.5	50.0	+2.5
雇用関連		52.5	56.8	59.1	60.4	63.5	57.7	▲5.8

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(8月調査結果)  
 現状判断DI 45.1

#### ○回答別構成比

	年 月	H22 4	5	6	7	8	9	(前月差)
良くなっている		4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	5.2%	3.1%	▲2.1
やや良くなっている		17.6%	30.1%	32.6%	33.3%	25.0%	19.6%	▲5.4
変わらない		46.2%	47.3%	40.0%	50.0%	56.2%	55.7%	▲0.5
やや悪くなっている		22.0%	18.3%	23.2%	16.7%	11.5%	18.6%	+7.1
悪くなっている		9.9%	4.3%	4.2%	0.0%	2.1%	3.1%	+1.0

## 2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、42.3となり、2か月連続して低下した。  
 先月と比べ、家計動向関連は上昇したものの、企業動向関連、雇用関連は低下した。また、回復しているとする回答が減少し、悪化しているとする回答が増加した。

企業部門を見ると、多くの業種から円高や株安等による企業収益の悪化を懸念する声や、政府の経済対策が不十分との声が聞かれた。

家計部門を見ると、一部の小売店では年末に向けて消費拡大を期待する声が聞かれたものの、多くの業種では円高や株安、エコカー補助金の終了等により個人消費の落ち込みを懸念する声が聞かれた。

雇用部門を見ると、円高の影響やエコカー補助金等の政策効果が切れることにより、雇用状況に少なからず悪影響がでるのではないか、との声が多く聞かれた。

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H22 4	5	6	7	8	9	(前月差)
合計		48.1	50.8	50.3	50.3	44.5	42.3	▲2.2
家計動向関連		56.3	49.0	50.5	49.5	43.1	43.4	+0.3
小売		50.0	48.5	49.3	50.7	41.7	45.6	+3.9
飲食		12.5	25.0	66.7	50.0	56.3	43.8	▲12.5
サービス		56.3	59.1	50.0	45.0	42.5	36.4	▲6.1
企業動向関連		47.1	53.0	48.6	50.0	45.8	41.4	▲4.4
製造業		47.9	57.6	52.0	51.9	49.0	43.0	▲6.0
非製造業		45.0	42.5	40.0	45.0	37.5	37.5	+0.0
雇用関連		50.0	52.3	54.5	54.2	46.2	40.4	▲5.8

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(8月調査結果)  
 先行き判断DI 40.0

### ○回答別構成比

	年 月	H22 4	5	6	7	8	9	(前月差)
良くなる		3.3%	0.0%	1.1%	2.1%	1.0%	1.0%	+0.0
やや良くなる		17.6%	26.9%	23.2%	16.7%	11.5%	8.2%	▲3.3
変わらない		52.7%	53.8%	53.6%	64.6%	55.2%	53.6%	▲1.6
やや悪くなる		20.9%	15.1%	20.0%	13.5%	29.2%	33.0%	+3.8
悪くなる		5.5%	4.3%	2.1%	3.1%	3.1%	4.1%	+1.0

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	嶺南	ドライブイン	・夏の観光シーズンを迎え、1年で最も売上が多い時期である。
		坂井	旅館	・昨年度より売上が増加した。
	企業 動向	丹南	眼鏡	・日本製の良さが認められ、中国生産から日本生産に戻っている。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	商店街	・依然として、猛暑関連と感じられるが、来客数、販売額ともに若干の伸びを示している。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・客数は低迷しているが、客単価は前年に比べると伸びているので、回復傾向にある。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・客単価は変らないが、客数が増加している。
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・上期（3～8月度）は、客数および売上高ともに低迷。 ・7月以降は食品や衣料、住居関連を中心に回復傾向にある。
		丹南	スーパー	・来店客数がここ2～3か月増加傾向で昨年を越えてきている。 ・単価の動きも上昇してきているが、本当に必要な商品しか購入せず、点数の伸びが見られないため回復傾向までは至っていない。
		丹南	スーパー	・すべての数値が上向きである。
		嶺南	コンビニエンスストア	・好天が続いたことから、交通量・来店客数が多かった。
		嶺南	レストラン	・舞鶴若狭自動車道の無料化により、来客数がやや増加している。
		福井	居酒屋	・来客数は悪くなっていく。
		嶺南	旅館	・7月・8月と、舞鶴若狭自動車道の無料化実験により、明らかに来客数が増えている。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック	・受注量や販売量の動き、取引先の様子がやや良くなっている。
		福井	鉄鋼	・円高、エコカー減税の終了で、今後悪化する。
		丹南	鉄鋼	・受注量の動きがやや良くなってきている。
		嶺南	医薬品	・受託している後発医薬品の受注量が増加してきている。 ・一般薬、健康食品は低位横這い。
		福井	運輸	・売上が若干増加している。 ・特定の会社というより、広く回復してきているように思う。 ・どの企業からも価格引下げの要求が強まり、競争も激化しつつある。
	雇用	嶺南	労働相談員	・敦賀、小浜ともに、有効求人倍率および新規求人倍率は前年を上回った。
		奥越	学校就職担当者	・新会社からの求人もあり、新規高卒の求人状況は比較的恵まれている方だと思う。 ・将来見通しについては、不透明感は払拭できない。
		福井	ジョブカフェ担当者	・有効求人倍率、求人数、求職者数の動きからは、景気の上向き傾向が見てとれる。 ・好調な大手企業の影響が中小企業までの波及するには、まだこれからの状況。 ・最近の円高が今後の製造業に与える影響も危惧され、景気の回復は予断を許さない。
		福井	人材派遣会社	・派遣先としてみた場合、短期であるが製造系の求人案件が増えている。
	③変わらない	家計 動向	嶺南	商店街
福井			小売店	・販売量の動きに変化がない。
坂井			小売店	・昨年同期と比べても、客数、売上ともに変わらず。
丹南			小売店	・来客数、客単価ともに低調なまま変化なし。
奥越			小売店	・単価の動きにバラつきがある。 ・9月は来客数が少ない。
丹南			小売店	・客数がそれ程変らない。 ・9月に入っても暑いいため、自動販売機の売上は7月や8月と同水準。

③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピングセン ター	・新店効果で売上の数字は伸びているが、既存店での売上が伸びない。	
		丹南	百貨店、 ショッピングセン ター	・売上、買上客数、来館客数、客単価に変化なし。	
		嶺南	百貨店、 ショッピングセン ター	・売上高の前年対比は、下げ止まりつつある。 ・客数は前年に戻りつつある。 ・客単価は前年より低下している。	
		奥越	百貨店、 ショッピングセン ター	・来客数、売上ともに対前年比減少が続いている。	
		福井	大型小売店	・客数に変化なし。	
		坂井	土産品等販売店	・旅行シーズンに入るため、集客数は増えてきているものの、購買金額はあまり増えていない。	
		福井	割烹	・舞鶴若狭自動車道無料化により、小浜市内にも人は増えている様子ではあるが、ドライブ気分での立寄りが多く、また、不景気のため客単価が非常に低い。	
		坂井	居酒屋	・来客数はほとんど変わらない。	
		福井	ビジネスホテル	・客単価の低下が目立ち、稼働率が上向きになっても売上は変わらず。	
		坂井	観光・レジャー施設	・動きはあるが売上につながらない。	
		坂井	旅行代理店	・販売数は、想定数値内だが、今後、上向きに向かう要因が見当たらない。	
		福井	旅行代理店	・全体の受注状況は伸び悩んでいる。 ・海外の個人旅行は好調。	
		企業 動向	坂井	繊維	・受注状況に変化なし。
			奥越	繊維	・前年同期を大きく上回るものの、受注の動きに一服感もあり、力強さに欠ける。
	坂井		繊維	・品質、納期がクリア出来るなら受注は可能。 ・相変わらず小ロット多種。	
	丹南		眼鏡	・悪いなりに、昨年に比べ売上が少し改善してきているものの、良くなる要素は見えない。	
	福井		一般機械	・受注量や販売量の動きが変わらない。	
	嶺南		電気機械	・猛暑特需はあるが、予測したほどにまでは達していない。 ・海外の人件費高騰はコスト圧迫要因。	
	福井		化学・プラスチック	・受注量や販売量の動きに変化なし。 ・住宅以外の用途は少し動き出してきたが、主要な住宅資材が一向に変わらずに低調に推移している。	
	丹南		伝統工芸	・受注量、取引先の様子に変化がない。	
	丹南		伝統工芸	・販売量の動きに変化がない。	
	福井		商社	・油関係販売量は全体的に変化が少ない。 ・お盆の期間中、高速道の利用も少なく、インター周辺SSも前年割れ。	
	丹南		食料品製造	・民主党政権になってから、日本経済が良くなるどころか悪化の傾向をたどっており、景気が良くなるとは思えない。	
	坂井		非鉄金属	・足下の受注は増えているが、猛暑による一時的なものと考えており今後は厳しくなると予想している。	
	福井		IT関連	・受注状況に変化なし。	
	坂井		IT関連	・顧客の決定時期や競合先の価格に変化なし	
	福井		金融機関	・小ロットではあるが、設備投資の動きがある。	
	福井		金融機関	・売上高については一部の業種で増加傾向が見られるものの、大きな変化は見られず資金繰りは厳しい状況が続いている。	
	坂井		建設業	・受注量に変化がない。	
	福井		不動産	・下り坂とは感じないが、景気の上昇を担う企業の投資活動の姿が全く見えない。	
	嶺南		運輸	・天候やサンマの不漁などにより、物流が低迷、特に北海道発着が悪い。	

③変わらない	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・7月の奥越管内の有効求人倍率は若干上向しているものの、県内最低の水 準である。 ・企業の設備投資なども殆ど見られない。
		丹南	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率はやや改善しているものの、新卒者の求人は厳しい状況。
		福井	労働相談員	・雇用状況はやや安定しているように思われる。
		福井	学校就職担当者	・大学への求人は少しきている。
		丹南	学校就職担当者	・本校への求人件数は、前年同時期2.6%減とほぼ変化なし。
		嶺南	学校就職担当者	・11年3月卒の就職活動は終わりに近くなり、求人数は減少しているもの の、再募集の企業も有り、特に変化は見られない。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・雇用を取り巻く環境は、さほど変化がない。 ・円高の影響を受けやすい業界では、先行きの懸念から、業務量の増加に対 し、増員ではなく、残業等に対応している。
		福井	就職情報誌	・求人数に変化がない。
		嶺南	就職情報誌	・周辺企業の様子に変化が見られない。
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	・先日商店街でアンケートをした結果、やや悪くなっている。
		福井	小売店	・客数は微減、客単価も落ちてきている。
		福井	百貨店、 ショッピングセン ター	・前年比で客数は微増するも、売上・客単価ともに減少。 ・単品買いの傾向は変わらず、買い方も非常にシビアになっている。
		福井	百貨店、 ショッピングセン ター	・美術催事のおかげで美術は好調だが、宝飾は不調継続。 ・単価、数量共大幅にダウン。
		福井	スーパー	・4月以降、客単価、一人当たり購入点数とも僅かずつ減少。 ・客数は微増しており、全体として大きな影響は出ていない。
		坂井	スーパー	・猛暑の影響で、夏商材を中心に動きが活発であった。
		嶺南	スーパー	・客単価が減少している。
		福井	自動車整備	・請求後に金額が高いと値切られることが多く、また、見積してもなかなか 修理依頼が入らない ・修理台数が少ない。
		福井	駐車場管理	・昨年同期に比べ、利用台数は減少している。
	福井	ビジネスホテル	・今年は、9～10月にかけて学会等の団体客が少ない。	
	企業 動向	福井	繊維	・受注状況が悪くなってきた。 ・市場は静かである。
		坂井	一般機械	・円高の影響、今後の景気対策が不透明。
		奥越	電気機械	・新興国市場のユーザーが在庫を持っている様子。
		丹南	電気機械	・当社の受注動向がやや悪くなってきてる。
		嶺南	化学・プラスチック	・受注量や販売量の減少。 ・受注価格、販売価格の低下。 ・売掛金入金の遅延。
奥越		食料品製造	・8月は消費が落ちている。	
⑤悪くなっている	家計 動向	奥越	商店街	・商店街に人気がない。
		丹南	クリーニング店	・先月同様客数が少ない。
		福井	タクシー	・乗客数が減少。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	丹南	眼鏡	・アジア圏内で日本製が売れているため、景気は良くなるのではないかと。
②やや良くなる	家計 動向	丹南	小売店	・年末に向けて、購買意欲の向上が期待される。
		奥越	小売店	・地デジテレビ入替などの成約が見込まれる。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・客数は低迷しているが、客単価は前年に比べると伸びているので、回復傾向にある。
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・今年の夏は例年になく猛暑・酷暑で残暑も非常に厳しかったことにより、夏物は活発な動きをした反面、初秋～秋物の動きは鈍い。 ・全般的な傾向として、普段は節約志向であるが、モチベーションやカレンダー行事などプチ贅沢を好む傾向もあり、やや回復基調と思われる。
	丹南	スーパー	・全ての数値が上向きである。	
		企業 動向	福井	繊維
	雇用	嶺南	労働相談員	・業種によってバラツキはあるものの、全般的に順調に推移していると感じている。
③変わらない	家計 動向	福井	商店街	・政治不安は感じられるが、全体的な伸びも落ち込みもないであろうと予想している。
		嶺南	商店街	・良くなる要素が見当たらない。
		福井	小売店	・民主党代表選挙があるため、変化なしと予想される。
		丹南	小売店	・ここまで悪くなっている売上は、これ以上悪くなるとは思えない。 ・少しずつでも上向きになってくれることを希望したい。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・着回しのできる物や、機能性などの商品価値を求める傾向に変ってきている。 ・単品買いの傾向は変わらず、客単価は上がらない。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・単価はダウンするが、購入点数はほぼ前年維持であり、このトレンドは今後も変化なしと予測。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・経済の先行き不安、円高等が個人消費にも影響すると思われる。
		丹南	百貨店、 ショッピングセンター	・円高、株安等の経済情勢のマイナス材料が改善され、政治に安心感（安定感）が出てこないと思われ。
		奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・不景気に慣れ、右肩下がりが当たり前になってきた。
		丹南	スーパー	・エコカー減税の終了、更なる円高傾向により消費の動向は良くなる傾向は見られない。 ・減税需要が一巡している現状を考えると、食品への消費は悪くなると思えにくい。
		福井	スーパー	・客数の微増傾向が見られ、消費者は少しずつ戻ってきている。
		嶺南	スーパー	・特売を乱発している。
		福井	大型小売店	・今月に比べると、年末は消費が増えるものの、景気には結びつかない。
		坂井	土産品等販売店	・旅行シーズンに突入するが、観光客が増えても景気が良くなることにはつながらない。
		福井	割烹	・客単価は低いが高賃料は高い。
		嶺南	レストラン	・引き続き舞鶴若狭自動車道無料化の効果が続くと思込まれる。
嶺南	旅館	・デフレ傾向ははっきりとしており、高単価のものは売れない。 ・秋は、一年中でもっとも単価の上昇が期待できる季節であるが、この状況下で安い物しか売れないと、全体として売上目標にはとうてい近づけない。		
福井	ビジネスホテル	・一般および企業の支出軽減が続く以上はしばらく厳しいのではないかと。		
坂井	観光・レジャー施設	・景気が良くなるように思える事がない。		

③変わらない	家計 動向	福井	旅行代理店	・円高が影響しているのかわからないが、海外の個人のみ伸びているものの、国内個人、国内・海外とも団体が伸びない。
		福井	タクシー	・良くなる様に思えない。
	企業 動向	坂井	繊維	・毎年11月は1年の内で、受注がもっとも少ない時期である。
		福井	一般機械	・円高・株安の今後の動きが、不透明。
		嶺南	電気機械	・先行きとしては少し厳しさがでてきている様に感じる。 ・円高、原材料価格上昇等により、2番底も懸念される。 ・海外頼みの状況は変わらない。
		福井	化学・プラスチック	・急激な回復は見込めず、下期の動向が読めない。
		福井	化学・プラスチック	・住宅市場の回復について、2～3年はかかるとみている。
		丹南	伝統工芸	・受注量の動きに変化なし。
		丹南	伝統工芸	・この先景気が回復する要因は何も無い。
		福井	商社	・ガソリン等油関係は各メーカー下期減産計画。 ・灯油について、北陸3県10～12月は落ち込む。 ・市況も福井は全国ワースト5に入る最悪状況である。
		嶺南	医薬品	・後発医薬品の受注増加は一時的なものと思われ、2～3ヶ月先は通常ペースに戻ることを予想している。
		福井	IT関連	・受注状況に変化なし。
		坂井	IT関連	・円高、政治の混迷で変わらない。
		福井	金融機関	・福井県の追加経済政策に期待を寄せる事業者もあるが、国や国外の動向を踏まえ、大きく変化することは考え難い。
		坂井	建設業	・政情不安。
		福井	運輸	・若干ながら右肩上がりになっている。 ・円高・株安等の不安材料があっても下がることはなく横ばいで推移するものとする。
	嶺南	運輸	・景気回復傾向との事だが、我が業界で今回復にならず。今後の営業方針の改善まで取り組みしている。	
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・持ち直しの傾向があるとする北陸財務局の短観と奥越では、差がある。
		奥越	学校就職担当者	・エコカー補助金の打ち切りによる自動車生産台数の縮小や円高による影響が、少し間をおいて地方に波及してくるのではないかと懸念。
		福井	学校就職担当者	・地方に波及するのは遅れるので、現在の円高・株安も今すぐに影響するとは考えられない。
福井		ジョブカフェ担当者	・有効求人倍率、求人数、求職者数の動きからは、景気の上向き傾向がみてとれる。 ・大手企業の受注がよくなってきただけで、中小企業までの波及はまだこれから状況。 ・最近の円高が今後の製造業に与える影響も危惧され、景気回復は予断を許さない。 ・エコカー補助金やエコポイントなど行政主導の景気回復策の見直し、政治の混乱など悪い材料が多いため、早急な景気回復は望めない。	
嶺南		ジョブカフェ担当者	・景気が良くなる要素が見当たらず、今の状況はしばらく続くと思う。	
福井		人材派遣会社	・円高、株安とエコポイント等の国の助成制度が一部終了することで、影響があるのではないかと懸念。	
④やや悪くなる	家計 動向	奥越	商店街	・地域全体が冷え込んでいる。
		嶺南	商店街	・地場産業が良くないので、やや悪くなると予想している。
		福井	小売店	・実需にかかわらず、世の中の空気に良い材料が見当たらない。
		坂井	小売店	・昨年のシルバーウィークのような大型連休がないため、客数の減少が見込まれる。
		嶺南	コンビニエンスストア	・季節に起因する売上増もなくなり、タバコ増税での影響もありそう。 ・客単価の低下傾向を見る限り、厳しい状況がくるであろう。
		嶺南	ドライブイン	・観光客減少のため、売上の下降が予測される。
		福井	居酒屋	・客の外出機会が少ない。

④ やや悪くなる	家計 動向	福井	自動車整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先が読めない。</li> <li>・客の様子から察すると、やや悪くなるのではないかと。</li> </ul>	
		丹南	クリーニング店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来月以降割引セールを実施するため、今月より良くなることを期待している。</li> </ul>	
		福井	駐車場管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街や片町など、人の賑わいが感じられない。</li> <li>・利用者台数から見ても、人の出足が鈍い。</li> </ul>	
		坂井	旅館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景気・雇用対策が不十分。</li> </ul>	
		福井	ビジネスホテル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円高等のため、景気が良くなる要素がほとんどない。</li> </ul>	
		坂井	旅行代理店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・為替レートの変動、単価の減少、過当競争など、悪要因が目立っている。</li> </ul>	
	企業 動向	坂井	繊維	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円高や自動車の減産等によりやや悪くなる。</li> </ul>	
		奥越	繊維	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円高、ユーロ安など、輸出分野の落ち込みや価格の下方修正への不安もあり、先行き不透明感が強まりつつある。</li> </ul>	
		丹南	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政治の空白、円高等によりますます企業は海外へ工場移転する。</li> <li>・国内市場のデフレは収まらないため、預金金利をあげて欲しい。</li> </ul>	
		奥越	電気機械	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年末に向けての活気が感じられない。</li> <li>・国の経済対策をもっと大規模に実施してほしい。</li> </ul>	
		丹南	電気機械	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注動向がやや悪くなると予想される。</li> </ul>	
		嶺南	化学・プラスチック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政府の景気経済対策の対応に対する認識が甘く、不十分。</li> </ul>	
		奥越	食料品製造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良くなる要素が見当たらない。</li> </ul>	
		丹南	食料品製造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円高が大きく景気を左右するであろうが、政府が企業をよくするためにどこまで考えているのか疑問。</li> <li>・雇用は企業が良くなければ生まれない。</li> </ul>	
		坂井	非鉄金属	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下期の受注予想は減量。</li> </ul>	
		福井	金融機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欧米の景気、中国の状況、円高の状況等を考慮すると、やや悪くなるものと考えられる。</li> </ul>	
		福井	不動産	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円高、コストインフレ、製品デフレの傾向が強く、国内（県内）での新たな消費行動が見えない。</li> </ul>	
		福井	運輸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円高の影響でやや悪くなる。</li> </ul>	
		雇用	丹南	自治体労働政策担当課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコポイント制度の一部終了や円高等の影響で先行き不透明。</li> </ul>
			福井	労働相談員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円高や政局が不安定であり、今後の景気対策がまだわからない。</li> </ul>
丹南	学校就職担当者		<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコカー補助金の終了と円高が大きな問題である。</li> <li>・エコカーは今後減税のみであり、各メーカーは2割減を予想している。下請けや各販売店などを含めると影響は計り知れない。</li> <li>・政府には、環境対策を進めていくというビジョンで、ハイブリットや電気自動車などの車に限定して補助金またはエコ商品にのみ使えるエコポイントを継続して欲しい。</li> </ul>		
嶺南	学校就職担当者		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市場では円高がさらに進み、苦しい企業が多くなると考えている。</li> </ul>		
福井	就職情報誌		<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの企業も現状維持を目的にしているため、先行投資をしていく企業も少ない。</li> </ul>		
嶺南	就職情報誌		<ul style="list-style-type: none"> <li>・円高の影響が出てくると思われる。</li> <li>・エコポイント制度の動向によっては景気が悪化すると思う。</li> </ul>		
⑤ 悪くなる	家計 動向	嶺南	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店を取り巻く景気状況に変化がない。</li> <li>・店舗数の激減により、それ以上に来店客数の減少が考えられる。</li> </ul>	
		坂井	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円高、株安、政局の停滞など景気が上向く環境ではない。</li> </ul>	
	企業 動向	坂井	一般機械	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円高や株安だけでなく、政治が三流であるため景気対策が迅速に対応できないでいる。</li> <li>・今後も良くなる要因はない。</li> </ul>	
		嶺南	建設業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円高により、唯一景気の良かった輸出関連企業の収益を圧迫した。</li> <li>・内需低迷、輸出関連企業の収益悪化の中では、どの企業も固定費削減へ動くであろうし、中小企業への支援策が皆無の状態では、地方の民間需要が拡大する要素は無い。</li> </ul>	

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		51
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	6
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)